年間授業計画

南平 高等学校 令和7年度(2学年用) 教科 地理歴史 科目 世界史演習

教科: 地理歴史 科目: 世界史演習 単位数: 4 単位

対象学年: 第 3 学年 1 組 ~ 3 組

教科担当: (1・2組: 渡辺) (7・8組: 渡辺)

使用教科書: (『世界史探究』『読説世界史』)

教科 地理歴史 の目標:

- 【知識及び技能】 現代社会の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、読書や読資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べたものを技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関係を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、読書や読資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べたものを技能を身に付けるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする意欲を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して認識される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や地域の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目	【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】		【学びに向かう力、人間性等】		知	思	感	配時	時数	
	元々の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価標準	知	思	感						
1 学期	1 単元「ヨーロッパ世界の変容と発展」	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項 <ul style="list-style-type: none"> ○封建社会の衰退と教皇権の衰退の過程 ○中世中期後半から中世後期のヨーロッパ各地の動きを理解する。 ○10～12世紀の東アジアの情勢について、モンゴル帝国がどのように成立し、解体したのか、そして帝国の支配は社会にどのような影響を与えたのかを理解する。 ・教科書探究 『読説世界史』 ・教材 ・『世界史探究 読説世界史』 ・『1人1台端末の活用』等 	<ul style="list-style-type: none"> 【知識及び技能】 封建社会の衰退と教皇権の衰退の過程および中央集権型国家に向けたヨーロッパ各地の動きを理解する。 10～12世紀の東アジアの情勢について、モンゴル帝国がどのように成立し、解体したのか、そして帝国の支配は社会にどのような影響を与えたのかを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 大憲章や金印勅書などの資料をもとに、中央集権国家の形成に向けた各地の動きと相違点を多面的・多角的に考察し、表現しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 モンゴル帝国の最大領域を示す地図や「第一種ノモンハン」などの図像資料をもとに、モンゴル帝国の成立経緯を多面的・多角的に考察し、表現しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 10～12世紀の東アジアについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出し、見通しを持って学習に取り組む。 	○	○	○	12					
	2 単元「大交易・大交流の時代」「アジア諸帝国の繁栄」	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項 <ul style="list-style-type: none"> ○オスマン帝国とサファヴィー朝、ムガール帝国の興隆について理解する。 ・教科書探究 『読説世界史』 ・教材 ・『世界史探究 読説世界史』 ・『1人1台端末の活用』等 	<ul style="list-style-type: none"> 【知識・技能】 モンゴル帝国崩壊後のアジア各地の状況について理解する。 【思考・判断・表現】 オスマン帝国・サファヴィー朝・ムガール帝国の興隆がもたらした影響を多面的・多角的に考察し、表現しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 アジア交際世界について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出し、見通しを持って学習に取り組む。 	○	○	○	12					
	3 単元「イギリスの覇位と欧米列強国家の発展」	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項 <ul style="list-style-type: none"> ○17世紀後半のヨーロッパの政治・社会的変容がどのように発展したのかを理解する。 ○オランダの植民地化の経緯を多面的・多角的に考察し、表現する。 ・教科書探究 『読説世界史』 ・教材 ・『世界史探究 読説世界史』 ・『1人1台端末の活用』等 	<ul style="list-style-type: none"> 【知識・技能】 オランダの植民地化の経緯を多面的・多角的に考察し、表現しようとしている。 【思考・判断・表現】 オランダの植民地化の経緯を多面的・多角的に考察し、表現しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 オランダの植民地化の経緯について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出し、見通しを持って学習に取り組む。 	○	○	○	1					
	4 単元「イギリスの覇位と欧米列強国家の発展」	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項 <ul style="list-style-type: none"> ○17世紀後半のヨーロッパの政治・社会的変容がどのように発展したのかを理解する。 ○オランダの植民地化の経緯を多面的・多角的に考察し、表現する。 ・教科書探究 『読説世界史』 ・教材 ・『世界史探究 読説世界史』 ・『1人1台端末の活用』等 	<ul style="list-style-type: none"> 【知識・技能】 オランダの植民地化の経緯を多面的・多角的に考察し、表現しようとしている。 【思考・判断・表現】 オランダの植民地化の経緯を多面的・多角的に考察し、表現しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 オランダの植民地化の経緯について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出し、見通しを持って学習に取り組む。 	○	○	○	25					
2 学期	5 単元「帝国主義とアジアの民族運動」	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項 <ul style="list-style-type: none"> ○植民地化の経緯を多面的・多角的に考察し、表現する。 ・教科書探究 『読説世界史』 ・教材 ・『世界史探究 読説世界史』 ・『1人1台端末の活用』等 	<ul style="list-style-type: none"> 【知識・技能】 各列強が抱えていた国内事情とその展開を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 植民地化の経緯を多面的・多角的に考察し、表現しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 植民地化の経緯について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出し、見通しを持って学習に取り組む。 	○	○	○	15					
	6 単元「第一次世界大戦と世界の変容」	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項 <ul style="list-style-type: none"> ○第一次世界大戦とロシア革命について理解する。 ○アジア・アフリカ地域の民族運動について理解する。 ・教科書探究 『読説世界史』 ・教材 ・『世界史探究 読説世界史』 ・『1人1台端末の活用』等 	<ul style="list-style-type: none"> 【知識・技能】 第一次世界大戦後に形成された国際秩序の内容やその特徴、その後の国際関係の変化について理解する。 【思考・判断・表現】 第一次世界大戦後に形成された国際秩序の内容やその特徴、その後の国際関係の変化について理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 第一次世界大戦後に形成された国際秩序について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出し、見通しを持って学習に取り組む。 	○	○	○	16					
	7 単元「第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成」	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項 <ul style="list-style-type: none"> ○第二次世界大戦と戦後の新しい国際秩序の形成について理解する。 ○第二次世界大戦と戦後の新しい国際秩序の形成について理解する。 ・教科書探究 『読説世界史』 ・教材 ・『世界史探究 読説世界史』 ・『1人1台端末の活用』等 	<ul style="list-style-type: none"> 【知識・技能】 第二次世界大戦後に形成された国際秩序の内容やその特徴、その後の国際関係の変化について理解する。 【思考・判断・表現】 第二次世界大戦後に形成された国際秩序の内容やその特徴、その後の国際関係の変化について理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 第二次世界大戦後に形成された国際秩序について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出し、見通しを持って学習に取り組む。 	○	○	○	25					
	8 単元「冷戦と第三世界の台頭」	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項 <ul style="list-style-type: none"> ○冷戦の展開と動揺について理解する。 ○冷戦の展開と動揺について理解する。 ・教科書探究 『読説世界史』 ・教材 ・『世界史探究 読説世界史』 ・『1人1台端末の活用』等 	<ul style="list-style-type: none"> 【知識・技能】 米ソそれぞれの同盟圏の広がりや核競争の経緯を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 米ソそれぞれの同盟圏の広がりや核競争の経緯を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 冷戦体制の動揺について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出し、見通しを持って学習に取り組む。 	○	○	○	1					
3 学期	9 単元「冷戦の終結と今日の世界」	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項 <ul style="list-style-type: none"> ○冷戦の終結と今日の世界について理解する。 ○冷戦の終結と今日の世界について理解する。 ・教科書探究 『読説世界史』 ・教材 ・『世界史探究 読説世界史』 ・『1人1台端末の活用』等 	<ul style="list-style-type: none"> 【知識・技能】 冷戦の終結と今日の世界について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 冷戦の終結と今日の世界について理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 冷戦の終結と今日の世界について理解する。 	○	○	○	10					
	10 単元「冷戦の終結と今日の世界」	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項 <ul style="list-style-type: none"> ○冷戦の終結と今日の世界について理解する。 ○冷戦の終結と今日の世界について理解する。 ・教科書探究 『読説世界史』 ・教材 ・『世界史探究 読説世界史』 ・『1人1台端末の活用』等 	<ul style="list-style-type: none"> 【知識・技能】 冷戦の終結と今日の世界について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 冷戦の終結と今日の世界について理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 冷戦の終結と今日の世界について理解する。 	○	○	○	10					
	定期考査			○	○	○	1					
											合計	140